川崎能楽堂

KAWASAKI NOH THEATER

THE KAWASAKI FOUNDATION

利用案内

一般的な能楽堂とは異なり、屋根のない開放感のある空間、148席とコンパクトな客席…など様々な用途で使いやすい能舞台です。

◆利用者の範囲…個人・団体、市内・市外を問いません

◆利用用途……練習、お稽古、発表会、演奏会、講演会、動画撮影など

◆ジャンル……能楽（謡、仕舞、囃子、狂言）・和楽（箏、三味線、尺八など）・雅楽（琵琶など）・日本舞踊・民謡・詩吟・長唄・落語をはじめ、クラシック・演劇など

※川崎能楽堂には技術スタッフがおりません。照明・音響などの操作は各自で手配をお願いします。
※能舞台の性質上、利用を制限させていただく場合があります。詳しくは事前にご相談ください。

利用例

謡曲・仕舞の発表会に

（川崎市能楽謡曲連合会 様）

邦楽などの発表会に

（山田流箏曲鳳凰会 様）

演奏会や動画撮影に ※撮影については事前にご相談ください。

（和楽奏団「互 -tagai-」様）

申請期間

- 予約は6ヶ月前の午前9時から開始し、利用希望日の1週間前の午後5時に締め切ります（和室のみの予約は1ヶ月前から）。
  なお、和室のみの利用について、期間中に別途ホールの利用申請があった場合は、和室のみの利用許可を取り消し、ホールの利用を優先しますので予めご了承ください。
- 受付開始日の午前9時において複数の利用希望者が来館された場合は、抽選を行います（電話による抽選参加はできません）。

申請方法

- 来館、又は電話（☎044-222-7995）で受付します。申請書をご記入いただいた後1週間以内に利用料の振込をお願いします。

利用料金

能舞台（和室2部屋を含む）

区分	平日	休日
9:00～12:00	15,700円	18,800円
13:00～17:00	25,100円	30,400円
18:00～21:00	22,000円	26,200円
全日	52,400円	62,800円

※令和５年３月時点

その他

施設・設備名	使用単位	使用料
金屏風	1 回	10,000 円
講演台	1 回	1,000 円
花台	1 回	1,000 円
プロジェクター	1 回	1,000 円
プロジェクタースクリーン	1 回	1,000 円
和室のみ利用（1部屋）	1 時間	1,000 円

- 使用時間が12時から13時までの間に及ぶ場合は、午前の使用料を時間割計算した額（平日…5,230円、土・日・祝日…6,260円）を、17時から18時までの間に及ぶ場合は、午後の使用料を時間割計算した額（平日…6,270円、土・日・祝日…7,600円）を利用料に加算します。
- 入場料を徴収する場合、利用料は割増料金になります（1,000円未満…3割増、1,000円以上3,000円未満…5割増、3,000円以上…10割増）。
  なお、入場料を徴収しない場合でも、興行的性格が特に強いと認められる場合は、2割増の料金になります。物販をされる場合などがこれにあたります。
- 公演に先立つリハーサルや準備として使用する場合は、半額になります。ただし、対象日が複数ある場合は1日のみ適用となります。
- 1時間単位での貸出をご希望の場合はご相談ください。

注意事項

- 舞台上に上がる際には、準備などのためであっても必ず足袋の着用をお願いします。足袋以外でのご利用の際には、マットまたは毛氈（もうせん）（いずれも貸出無料）での養生をお願いします（土足でのご利用はできません）。
- 舞台上に機材・物品を置く場合にも養生が必要ですので、申請時にご相談ください（物によっては設置をお断りする場合があります）。
- ご利用になる備品は、申請時にお申し出ください（当日にお申し出いただいても、ご利用になれない場合があります）。
- 当能楽堂には、駐車場がありません。機材搬入などのために車の駐車が必要な場合には、申請時にご相談ください。また駐車の際は、職員の指示に従ってください。

能舞台

施設案内

川崎能楽堂は、1986年(昭和61年)に開館した能をはじめとする古典芸能や邦楽などの稽古・発表・鑑賞ができる場です。
5.5m四方の能舞台を、三方から148席の客席が囲み、能舞台との距離が近く間近で鑑賞できると好評を博しています。

外観

ロビー

和室(1階)

和室(2階)

バリアフリー

入口正面に段差のない箇所があります。

1階に多目的トイレ(オストメイト対応)があります。

車椅子のままご鑑賞いただけるスペースがあります。
※事前に川崎能楽堂へご連絡ください。

Welcome!
ほじょ犬

身体障害者補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）を伴ってご鑑賞いただけます。
※事前に川崎能楽堂へご連絡ください。

主催公演

川崎能楽堂では公益財団法人川崎市文化財団主催による公演を年5回、能楽体験教室を年1回行っています。

能「二人静」（撮影：前島吉裕）

川崎市定期能

川崎能楽堂が開館して以来、35年以上にわたり続く川崎市定期能。
「日本の伝統芸能の伝承」を目的として、主に年3回（8月、12月、3月頃）、2部構成で開催しています。
公演の1週間程前には出演能楽師による事前講座を開催しています。
※事前講座がない回もございます

狂言全集

狂言「蜘盗人」

解説：山本東次郎

野村万蔵による芸能サロン

狂言「隠狸」（撮影：前島写真店）

解説：野村万蔵

現代に息づく伝統芸能であり、人間のおかしさ、悲しさ、愚かしさを笑いや風刺に包み込んで表現する狂言。「狂言全集」、「芸能サロン」では大蔵流、和泉流狂言師による狂言のみの公演を開催しています（10月、1月頃）。狂言が初めてという方にもわかりやすい解説付きです。

夏休み能楽体験・鑑賞教室

約700年の伝統を持つ能楽のおもしろさ、奥深さを子どもたちに伝えるために毎年3日間のコースで「夏休み能楽体験・鑑賞教室」を開催しています。観世流・シテ方講師を中心にご指導いただき、能のお話、仕舞・謡・囃子（笛・小鼓・大鼓・太鼓）の実技、能の鑑賞などを行っています。毎年定員を超える応募があり、子どもから大人まで大好評をいただいています。

ミュートンと行く♪ 川崎能楽堂探検！！

▼動画はこちら

「音楽のまち・かわさき」推進協議会のキャラクター**かわさきミュートン**による川崎能楽堂探検の動画を公開しています。能楽についての解説もあります。

能楽教室

能楽のお稽古 はじめてみませんか？

川崎能楽堂では皆様に「能楽」により親しんでいただくため能楽教室を継続的に開講しています。
ご見学や初心者の方も大歓迎です。まずはお気軽にお問合せください。

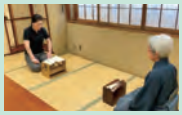
川崎能楽堂ならではのポイント

- **能楽界で活躍する先生方による一対一の指導**
- **実際の能舞台を使用できる** ※和室でお稽古する場合もございます。
- **継続して受講できるので趣味やスキルアップに最適！**

謡曲コース・仕舞コース

能の台本である「謡」を謡い、基本の所作を「仕舞」で学びます。
片方のみの受講も可。お稽古は動きやすい洋服で大丈夫です（能舞台では足袋が必要です）。

鵜澤 久先生（観世流銕仙会シテ方）



お腹から大きな声を出す謡は健康にもいいですし、能は年齢に関係なくその年なりの花を咲かせることができる芸能です。日本文学の文章の美しさも楽しめますよ。

受講者より　鵜澤先生は生徒に対してとても親身になってくださいます。お稽古ははっきり仰ってくださるので素直に受け止めることができます。情感たっぷりなところも魅力です。

角当 行雄先生（観世流梅若会シテ方）

お稽古場も色々ある中で、この教室は定期能を催している舞台を使用できる特典が最高です。初心者の方でも舞台に立つ緊張感を体験できます。

受講者より　角当先生は非常に優しく、初めての方にも親切かつ丁寧に教えてくださいます。能を舞うだけではなく稽古後に直接、能の含蓄のあるお話を聞くことができるのも魅力の一つです。

東川 光夫先生（宝生流シテ方）

いい加減に教えることは宝生流が許しません！素人の方でも分け隔てなく指導します。
川崎能楽堂の教室は、公演で使う舞台でお稽古出来るので、どこよりも恵まれていますよ！

受講者より　東川先生のお稽古は厳しいこともありますが、終われば気さくにお話もできるので、メリハリがあってお教室の雰囲気はとても良いです。

笛コース／・小鼓コース

幽玄の世界へ誘う美しい調べは、「唱歌」という音を言葉にした楽譜（ヲヒャ～、ポン等）を覚えるところから始まり、それから先生の打つ拍子に合わせて実際の演奏を習得していきます。

藤田 朝太郎先生（一噌流笛方）

笛は音を出すのが難しいと言われる楽器ですが、笛が鳴り始めると楽しくなると思います。笛をやってよかった、笛が吹ける、という思いを提供するのが私の役目です。誠心誠意、対話を重視しながらやっています。

受講者より　藤田先生が本当に真剣に教えてくださるので、こちらも自然と身が引き締まります。レベルに応じて叱咤激励してくださるので、長く続けていけるのだと思います。

観世 新九郎 先生（観世流小鼓方）

能楽の稽古を始めることはなかなか良いきっかけがないと出来ません。川崎能楽堂で謡、仕舞、笛、小鼓の稽古を受けられるチャンスです。小鼓の教室、まずは見学にいらしてください。

受講者より　新九郎先生はいつも真剣にご指導くださいます。レベルに応じて教えてくださるので、お気軽にお越しください。お道具も貸していただけます。

コース	流　　儀	受講料＋事務費500円(月)
謡　　曲	観世流銕仙会／観世流梅若会／宝生流	各 7,500 円
仕　　舞	観世流銕仙会／観世流梅若会／宝生流	各 7,500 円
笛〈能囃子〉	一噌流	10,500 円
小鼓〈能囃子〉	観世流	10,500 円

【回数】月2回、又は月3回
（火曜日又は木曜日）

【時間】10:00～20:00の間
（講師によって異なりますので、申込時にお問合せください）

共催事業

川崎子ども能楽教室

「夏休み能楽体験・鑑賞教室」で能に興味を持ち「より深く能楽を学んでみたい」という子どもたちのために、「川崎子ども能楽教室」を開講しています。
鵜澤久先生の指導による、毎月1回のお稽古、年1～2回の仕舞・謡の発表会、周年記念の際には能1曲をほぼ子どもたちだけで演じる発表会を行っています。（主催：「鵜澤久・夏休み能楽体験・鑑賞教室」を支える会）

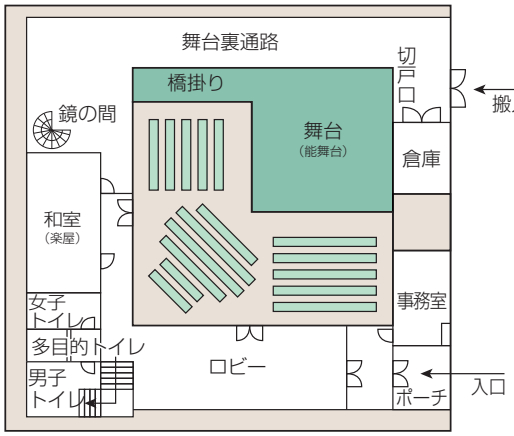
謡の稽古の様子

仕舞発表会の様子

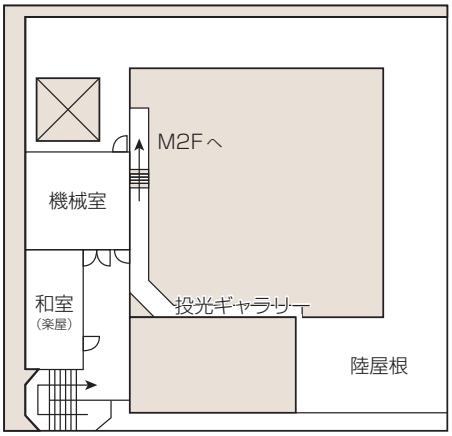
能「土蜘蛛」発表会の様子

施設概要

平面図 1F

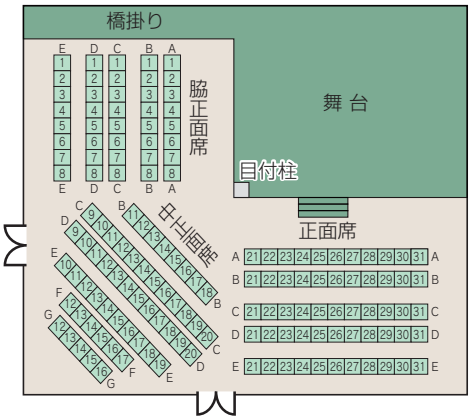


平面図 2F



建物　2階建て、鉄筋コンクリート構造
楽屋　1階和室(約10畳)、2階和室(約10畳)

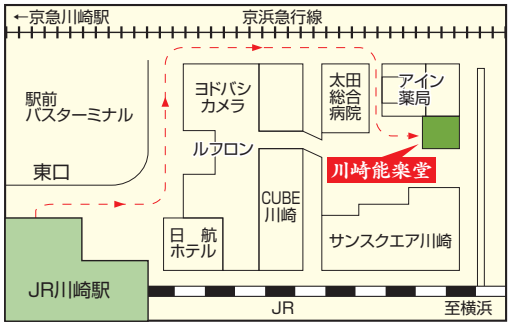
座席図



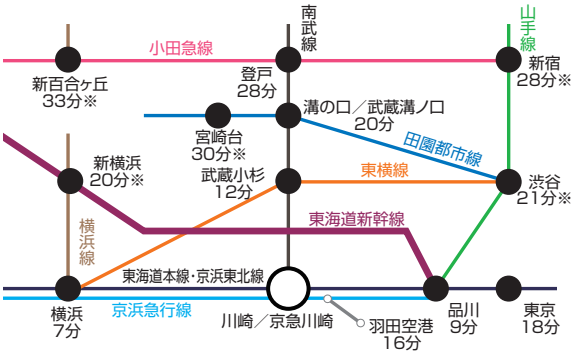
舞台　5.5m正方
橋掛り　幅1.95m 長さ5.5m
客席数　148席
(正面席55、脇正面席40、中正面席53)

※当能楽堂には、能舞台の屋根、白州(しらす)がありません。
※C列、E列は前の列より一段高くなっています。
※中正面席の前には目付柱(舞台上から高さ約90～150cm)があります。

交通案内



JR川崎駅東口より徒歩5分
※駐輪場、駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください



※印は乗り換え・乗り継ぎの時間は含みません

川崎能楽堂
〒210-0024　神奈川県川崎市川崎区日進町1-37
☎ 044-222-7995　FAX 044-222-1995
受付時間　9:00～17:00
休 館 日　水曜日、年末年始(12月29日～1月3日)
ホームページ　https://www.kbz.or.jp/facility/noh/

▲施設案内ページ

管理運営団体
公益財団法人川崎市文化財団
〒212-8554　神奈川県川崎市幸区大宮町1310　ミューザ川崎セントラルタワー5階
☎ 044-272-7366　FAX 044-544-9647
受付時間　9:00～17:00
定 休 日　土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)
ホームページ　https://www.kbz.or.jp/

▲川崎市文化財団ホームページ

▲Twitter